

## 「先天性心疾患患者に対する心臓リハビリテーションの現状に関する後方視的調査」について

加古川中央市民病院リハビリテーション室では、現在、入院および外来通院患者さんのうち先天性心疾患の患者さんを対象に研究を実施しております。内容については下記の通りになっております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

### [研究概要及び利用目的]

先天性心疾患患者さんの人口は50万人を超え、乳幼児期に手術を受けた方が、その後社会生活を過ごされる中で困難さを感じている方も多いといわれています。また、同年代の健常者と比較して運動耐容能(体力)が低いことも指摘されています。当院では、幼児期から高齢の先天性心疾患患者さんに心臓リハビリテーション(以下、心リハ)を実施しており、手術または内科的治療と併用で心リハを受けられている患者さんについて、心リハの効果を研究しています。

### [研究期間]

対象研究期間：西暦2018年4月1日～2025年3月31日

研究期間：臨床研究倫理審査委員会承認日～2025年3月31日

### [取り扱うデータおよび試料・情報の項目]

先天性心疾患で、当院で治療を受けられた方または心リハを受けられた方の診療録より、現病歴・既往歴・検査データ(レントゲン・心エコー・採血・カテーテル検査結果・心配運動負荷試験)・カルテ記録を収集します。

### [個人情報保護の方法]

本研究に関与する者はデータ取扱者として個人情報保護のために細心の注意を払う。研究の結果を公表する場合は患者さんを特定できる情報は含みません。

### [データおよび試料提供による利益・不利益]

利益：通常診療の情報をういており、データをご提供いただいた患者さんの個人には特に利益になるようなことはございません。

不利益：診療録より調査するため、不利益になることはありません。

### [登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて]

この研究で取得した患者さんの治療に関する情報は、研究発表後に患者さんを識別する情報を復元不可能な状態にして破棄されます。

### [研究成果の公表について]

研究成果は学術目的のため論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

### [研究へのデータ使用の取りやめについて]

いつでも可能です。患者さんのデータを用いたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取りやめの希望を受けた場合、それ以降、患者さんのデータは本研究に用いることはありません。しかしながら同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように廃棄できない場合もあります。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 リハビリテーション室  
研究責任者名：大西伸悟  
連絡先：079-451-5500